

高校野球志望の受験生の皆さんへ

硬式野球部

球春の候となりました。センバツ甲子園出場校が内定し、NPBはチャンピオン。高校受験を控えている皆さんもあとひと踏ん張りです。頑張って自らの道を切り拓いてください。

中学三年生は、都立推薦入試が終了し、学力検査に向けての時期となりました。そこで受験志望校選定に向けて本校野球部のセールスポイントを改めてご紹介致します。学校選びの判断材料にしてください。

本校野球部は今年の「選手権予選西東京大会」で都立唯一のシード校になりました。西東京の都立シード校は6年ぶりの快挙でした！

- 1 春季都大会のみならず、続く夏の全国高校野球選手権西東京予選もベスト16に進出しました。
- 2 グランド改修によって都立屈指のグラウンドになりました。球場サイズでグラウンド内に植栽がありません
- 3 カートを保有しているため平坦で水たまりができません。他の学校が試合中止でも本校ではできます。
- 4 常にノックも打撃練習もできます。打撃はバックネットに向かって三か所で打てるため、常時可能です
- 5 顧問（教員）は3名おり、全て強豪校での高校野球経験者で、30代2名、20代1名です。
- 6 外部指導員は3名おり、監督は東都1部リーグ出身、投手指導は元NPB、フィジカル指導も1名です。
- 7 秋季都大会の関東一高戦も、春季都大会4回戦対戦の日大三高戦もスタメンは全て軟式出身者でした。
- 8 ケース打撃で総合的なレベルアップを図ります。冬場は一人100打席のケース打撃をおこないます。現チームも8月の新チーム立ち上げ時に11種目の測定をしました。
- 9 効率の良い練習を目指しているので練習時間は長くありません。平日は2時間、休日にも基本的に半日練習（ゲームは午後ダブル）、夏休みは4日間1クールで組んでいます。
- 10 合宿はおこないません。費用が掛かると、学校のグラウンド、設備で充分だからです。
- 11 ゲームはほぼホームでおこないます。本校のグラウンドの方が相手校よりも広いからです。
- 12 土曜授業がないため年間100試合以上はおこなっています。
- 13 グラウンドのない学校は休日の遠征費が掛かります。また常に遠征のため朝が早く、帰りが遅くなり、保護者の負担（朝の弁当作りや夜の洗濯）が掛かります。
- 14 本校は「文化スポーツ推薦」を実施しています。野球部の枠は4名です。